

平成27年 1月21日
広島市長 松 井 一 實
(道路交通局道路部街路課)

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果について

このことについて、平成26年11月18日に開催された「平成26年度第1回広島市公共事業再評価審議会」の審議結果及び平成27年1月19日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	再評価審議会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
街路事業	都市計画道路 中筋温品線 (1工区)	安佐南区 中筋三丁目 ～ 安佐北区 口田南 一丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を 妥当と認め る。	事業継続	中筋温品線(1工区)は、都心を通過する自動車交通の分散を図る環状型道路の一部を構成するとともに、地区内の交通の円滑化や安全な生活環境の確保、また、橋りょう整備による太田川の兩岸地区を結ぶ路線として、整備効果の発現が見込まれ、地区住民の早期整備の要望が強い。 以上のことから、引き続き事業を推進する。
	都市計画道路 中筋温品線 (6工区)	東区中山東 三丁目 ～ 東区温品 一丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を 妥当と認め る。	事業継続	中筋温品線(6工区)は、都心を通過する自動車交通の分散を図る環状型道路の一部を構成するとともに、地区内の交通の円滑化や安全な生活環境を確保する路線として整備効果の発現が見込まれ、地区住民による早期整備の要望が強い。 以上のことから、引き続き事業を推進する。

街路事業	都市計画道路 吉島観音線外 1	(吉島観音線) 中区西川口町 ～ 西区南観音 二丁目 (駅前観音線) 西区南観音 二丁目 ～ 西区南観音 三丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を 妥当と認め る。	事業継続	吉島観音線は、デルタ市街地における道路ネットワークを強化する路線であり、今年度末に事業が完了する予定である。 駅前観音線は、都心を通過する自動車交通の分散を図る環状型道路の一部を構成するとともに、広島南道路の開通に伴い増加する交通需要に対応するため早期完成が必要な状況にある。 以上のことから、引き続き事業を推進する。
	都市計画道路 段原蟹屋線外 1	(段原蟹屋線) 南区段原 四丁目 ～ 南区西蟹屋 四丁目 (駅前大州線) 南区西蟹屋 四丁目 ～ 南区南蟹屋 一丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を 妥当と認め る。	事業継続	段原蟹屋線外 1 は、デルタ市街地東部の道路ネットワークを強化するとともに、健全な市街地の形成に貢献する路線であり、残事業がわずかとなっている。 以上のことから、引き続き事業を推進する。

2 その他

再評価審議会に提出した資料及び再評価審議会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市道路交通局道路部街路課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。

平成27年 1月21日
広島市長 松 井 一 實
(道路交通局道路部道路課)

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果について

このことについて、平成26年11月18日に開催された「平成26年度第1回広島市公共事業再評価審議会」の審議結果及び平成27年1月19日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	再評価審議会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
道路事業	一般県道伴広島線	佐伯区 五月が丘一丁目 ～ 西区己斐上三丁目	事業継続	【審議結果】 事業継続を妥当と認める。	事業継続	佐伯区側の約1.1kmの区間については整備済みであり、安全性・走行性が大きく改善されたところであるが、西区側の未整備区間の約1.4kmは、現道が狭く道路線形も非常に悪いなど、依然として交通の隘路となっていることから、当区間における安全で円滑な交通の確保を図るため、また、現在開発事業中の石内東地区と広島市都心部のアクセス向上を図るため、引き続きコスト削減に努めながら早期完成に向け努力していく。

2 その他

再評価審議会に提出した資料及び再評価審議会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市道路交通局道路部道路課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。